

# 飛鳥小学校たより

令和6年  
3月19日  
NO.20

あたたかい心を持った子 すこやかな体を育む子 かんがえを持って学び合える子



## ご卒業おめでとうございます

この日のために子どもたちが苗を植えお世話しながら大切に育ててきたプランターの花が会場を彩る中、令和5年度 飛鳥小学校 第14回卒業証書授与式が行われ、5名の卒業生が巣立っていきました。その姿はとても頼もしかったです。

在校生も5年生を中心に卒業式の練習に励んできました。その成果を出し、6年生との思い出をかみしめながら、心のこもった卒業式となりました。

卒業生は、下級生を優しくリードし、自分たちで考え、活動する姿を見せてくれ、頼りになる6年生でした。下級生は、6年生と過ごす時間がとても楽しくうれしそうでした。

祝辞では、卒業生に、イギリスの遺伝学者・細胞生物学者でノーベル生理学・医学賞を受賞したポール・ナースさんの話を例にして、「気づきや疑問を大切に、疑問に思ったことや興味のある事について進んで調べたりやってみたりして、これからの学びを広げたり、深めたりして欲しいということと、人に対しても気づきを持って、思いやりの心で接し、助け合いながら絆を深めて欲しいということ、また、上手くいかないことがあっても夢に向かってあきらめずにすすんで欲しい、失敗や回り道は決して無駄ではなく、次につながっていくのだ。」というメッセージを送りました。

保護者の皆様には、長い間、本校の教育活動にご理解ご協力いただき、本当にありがとうございました。温かいご支援に心より感謝いたします。

